愛媛県 定点把握五類感染症　　2026年　第 43 週 (2026.10.19～10.25)

■患者報告数

		ARI定点					小児科定点											
		急性呼吸器感染症[1]	インフルエンザ[2]	*迅速検査A型	*迅速検査B型	新型コロナウイルス感染症[3]	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎		
保健所別	四国中央	150	44	36		1	1		1	3				2			四国中央	保健所別
	西条	871	532	508		6	2		3	18	1	5		2			西条	
	今治	201	41	41		3		1	3	4	1			3	1		今治	
	松山市	1066	174	139		14	4	1	61	33	3	1			7		松山市	
	中予	391	66	60					8	2	1				3		中予	
	八幡浜	290	2	2		1	4	1	4	7		1		3	1	1	八幡浜	
	宇和島	149	8	5					2			1					宇和島	
週推移	愛媛県	3118	867	791		25	11	3	82	67	6	8		10	12	1	愛媛県	週推移
	1週前	2387	299	261	2	19	16	9	79	66	7	11		10	16	3	1週前	
	2週前	3063	384	340	4	39	31	11	113	69	3	19		12	18	1	2週前	
	3週前	2611	258	246		51	16	6	88	79	12	9		14	13	1	3週前	
年齢別（ARI定点疾患）	0-5ヶ月	165	2	2			3								1		0-5ヶ月	年齢別（小児科定点疾患）
	6-11ヶ月		20	19			2			2				1			6-11ヶ月	
	1	968	26	25		2	5	2	5	15		3		6	5	1	1	
	2		28	24			1		7	7		1		1	2		2	
	3		23	19					5	5				1			3	
	4		37	28					9	8	1	2					4	
	5	762	32	27		1			3	3		1		1	2		5	
	6		29	29				1	5	1	1						6	
	7		46	40					8	4					1		7	
	8		29	26					9	4	1						8	
	9		31	29					8	2	1	1			1		9	
	10-14	375	144	131		3			15	14	2						10-14	
	15-19		193	108	103		5			7	2						15-19	
	20-29		107	55	53		1			1							20-	
	30-39		98	61	55		3											
	40-49		100	66	58		1											
	50-59		125	68	65		2											
	60-69		80	32	31		3											
	70-79		78	18	15		3											
	80-		67	12	12		1											

■定点当たり報告数

保健所別	四国中央	37.50	11.00	−	−	0.25	0.50		0.50	1.50				1.00			四国中央	保健所別
	西条	145.17	88.67	−	−	1.00	0.50		0.75	4.50	0.25	1.25		0.50			西条	
	今治	50.25	10.25	−	−	0.75		0.50	1.50	2.00	0.50			1.50	0.50		今治	
	松山市	88.83	14.50	−	−	1.17	0.57	0.14	8.71	4.71	0.43	0.14			1.00		松山市	
	中予	97.75	16.50	−	−				4.00	1.00	0.50				1.50		中予	
	八幡浜	72.50	0.50	−	−	0.25	2.00	0.50	2.00	3.50		0.50		1.50	0.50	0.50	八幡浜	
	宇和島	37.25	2.00	−	−				1.00			0.50					宇和島	
愛媛県		82.05	22.82	−	−	0.66	0.52	0.14	3.90	3.19	0.29	0.38		0.48	0.57	0.05	愛媛県	

1) 症例定義（咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例）に一致し、急性呼吸器感染症と診断された患者。
（インフルエンザ、RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、クラミジア肺炎、新型コロナウイルス感染症、百日咳、ヘルパンギーナ、マイコプラズマ肺炎等を含む。）

2) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。

3) 病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス（令和二年一月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。）であるものに限る。

*インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計しており、重複感染の場合はA型・B型両方に計上しています。

（参考）保健所別定点数

定点数	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
ARI定点	38	4	6	4	12	4	4	4
小児科定点	21	2	4	2	7	2	2	2

注）表中の報告数は10月28日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県感染症情報センター

愛媛県 定点把握五類感染症 2026年 第 43 週 (2026.10.19～10.25)

■患者報告数

		眼科定点		基幹定点									
		急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	ロタウイルス胃腸炎[1]	細菌性髄膜炎[2]	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎[3]	インフルエンザ(入院)[4]	新型コロナウイルス感染症(入院)[5]			
保健所別	四国中央	−	−						3		四国中央		保健所別
	西条		1						3	1	西条		
	今治								1		今治		
	松山市		1	−	−	−	−	−	−	−	松山市		
	中予								1		中予		
	八幡浜		1				1		2	1	八幡浜		
	宇和島										宇和島		
週推移	愛媛県		3				1		10	2	愛媛県		週推移
	1週前		3			1			4	1	1週前		
	2週前		2				1		3		2週前		
	3週前		1				1		2	2	3週前		
年齢別(眼科定点疾患)	0-5ヶ月										0		年齢別(基幹定点疾患)
	6-11ヶ月										1-4		
	1								1		5-9		
	2										10-14		
	3										15-19		
	4										20-24		
	5										25-29		
	6										30-34		
	7										35-39		
	8								1		40-44		
	9										45-49		
	10-14										50-54		
	15-19										55-59		
	20-29		1								60-64		
	30-39								2		65-69		
	40-49						1		6	2	70-		
	50-59												
	60-69												
	70-		2										

■定点当たり報告数

保健所別	四国中央	−	−						3.00		四国中央		保健所別
	西条		1.00						3.00	1.00	西条		
	今治								1.00		今治		
	松山市		0.33	−	−	−	−	−	−	−	松山市		
	中予								1.00		中予		
	八幡浜		1.00				1.00		2.00	1.00	八幡浜		
	宇和島										宇和島		
愛媛県			0.38				0.17		1.67	0.33	愛媛県		

1) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
2) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
3) オウム病を除く。
4) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
5) 病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス(令和二年一月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。)であるものに限る。

(参考) 保健所別定点数

定点数	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
眼科定点	8	−	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	−	1	1	1

注) 表中の報告数は10月28日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県感染症情報センター